

新潟市児童相談所施設整備基本・実施設計業務委託に係る 簡易公募型プロポーザルの選定結果について

新潟市は、新潟市児童相談所施設整備基本・実施設計業務委託に係る受注者選定にあたり、簡易公募型プロポーザル方式により技術提案書の提出を求め、2者から提案をいただきました。新潟市児童相談所施設整備基本・実施設計業務委託受注候補者選定委員会（以下「選定委員会」という。）を設置し審査した結果、下記のとおり最優秀者及び優秀者を特定しましたので公表いたします。

記

■選定結果

【最優秀者及び優秀者】

最優秀者	新潟市建築設計協同組合	総合評価得点	368点
優秀者	株式会社 堤建築設計事務所	総合評価得点	313点

■選定委員会の日時

1次審査	令和2年	9月	2日(水)	14時00分～16時00分
2次審査	令和2年	9月	8日(火)	13時00分～17時00分

■選定委員会 委員名簿

委員長	小林 徳規	児童相談所	所長
委員	吉田 潤	児童相談所	副所長
委員	日根 裕子	こども政策課	課長
委員	諸橋 真樹	建築行政課	課長
委員	田中 正博	公共建築第2課	課長
委員	飯田 隼矢	総務部	参事
委員	樋口 恭子	総務課	庁舎再編担当課長

■参加表明者 2者 （参加表明書提出順）

新潟市建築設計協同組合
株式会社 堤建築設計事務所

■選考の経緯・審査内容

選定委員7名による選定委員会において、各提案者の技術提案書について、評価基準に則り、公正かつ客観的に評価を行いました。

事務所の能力・担当チームの能力に関する評価は、僅差となりました。特に、業務実績の評価では、全国的にも類例の少ない用途の建築（新築、増築又は改築）の実績を求めるものであったため、いずれの参加者も評価に至りませんでした。

その結果、業務実施方針や課題に対する提案、取り組み意欲により結果の分かれる選考になりました。

技術提案については、両者とも児童相談所について、非常によく研究されていることが技術提案書から読み取れる内容となっていました。

その中でも、最優秀者については、業務実施方針、課題に対する提案、取り組み意欲のすべてにおいて選定委員会で高く評価されました。特に、運営面の課題を的確に認識し実現に結びつけるような提案を行っている点が評価されました。

各提案者ともに多様な技術提案があり大変優秀な提案でありましたが、課題に対する提案、業務の実現性、技術職員の経験・能力等の各項目について、総合的に審査した結果、評価点数の最も高かった新潟市建築設計協同組合を最優秀者、株式会社 堤建築設計事務所を優秀者としました。

最後に、参加された皆様には多大なる労力をおかけし、優れた貴重な提案をいただきましたことに心からお礼申し上げます。

令和2年9月8日

新潟市児童相談所施設整備基本・実施設計業務委託
受注候補者選定委員会
委員長 小林 徳規